

週報①

広島市医師会臨床検査センター受託分
感染性胃腸炎検出状況

検出菌 ウイルス	2024年										2025年							
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月 ～1日	6月 ～8日	6月 ～15日
カンピロバクター	38	25	57	50	39	41	50	50	37	36	18	14	38	22	23	5	6	7
病原性大腸菌	105	92	79	76	83	70	86	49	46	33	23	107	90	91	71	15	20	12
腸管出血性大腸菌	1	0	1	2	1	6	2	0	1	1	0	0	1	0	2	1	1	0
サルモネラ	2	7	5	8	12	29	13	12	7	6	1	3	8	3	6	2	1	1
黄色ブドウ球菌 MSSA	16	4	12	21	11	17	24	5	6	4	14	15	6	8	9	0	5	4
黄色ブドウ球菌 MRSA	12	6	3	10	8	6	21	12	8	13	9	9	14	13	9	2	1	4
腸炎ビブリオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	1	3	1	5	1	2	0	1	0	3	2	1	1	0	0	0
ロタウイルス	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	8	9	10	1	0	0	0
アデノウイルス	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	3	4	4	2	0	0	0
ノロウイルス	10	3	4	0	1	1	1	0	0	0	0	11	37	10	6	1	0	0

週報②

広島県感染症・疾病管理センター(ひろしまCDC)
感染症週報 令和7年第24週(6月9日~6月15日)

2. 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類 別	報告数	疾 患 名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一 類	0	発生なし	0							
二 類	6	結核	6			1		4		1
三 類	2	腸管出血性大腸菌感染症	2					2		
四 類	10	日本紅斑熱	5			2			2	1
		レジオネラ症	5					4		1
五 類	117	アメーバ赤痢	1					1		
		後天性免疫不全症候群	1					1		
		侵襲性インフルエンザ菌感染症	2					1	1	
		梅毒	3					2		1
		薬剤耐性アシネトバクター感染症	1						1	
		百日咳	109	14	22	9		48	10	6

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中市、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市
西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町
北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

週報③

広島市感染症対策協議会・広島市感染症情報センター 広島市感染症週報

令和 7年24週(6月9日～6月15日)

■コメント

1 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当たり4.41人の報告があり、増加傾向が続いています。手洗い、咳エチケットなどの感染予防対策を心がけましょう。

2 百日咳

48件の報告があり、多い状況が続いています。

3 伝染性紅斑

定点当たり2.77人と前週より減少しましたが、多い状況です。妊婦が感染すると胎児水腫や流産を引き起こす可能性があるため、特に注意が必要です。

4 咽頭結膜熱

定点当たり1.09人と増加傾向です。手洗いの励行、タオルの共用を避けるなど、感染予防対策を心がけましょう。



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間平均(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間平均(注)	発生記号
A R I	急性呼吸器感染症(ARI)	2086	59.60			小児科	突発性発しん	3	0.14	0.33	
	インフルエンザ	17	0.49	0.41	↑		ヘルパンギーナ	5	0.23	0.55	
	新型コロナウイルス(COVID-19)	21	0.60		↑		流行性耳下腺炎	5	0.23	0.04	
小児科	RSウイルス感染症	3	0.14	1.54		眼科	急性出血性結膜炎	-	-	-	
	咽頭結膜熱	24	1.09	0.51	↑		流行性角結膜炎	12	1.50	0.55	↓
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	97	4.41	1.71		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	感染性胃腸炎	136	6.18	4.53			無菌性髄膜炎	-	-	-	
	水痘	7	0.32	0.16			マイコプラズマ肺炎	7	1.17	0.06	
	手足口病	11	0.50	2.15			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	伝染性紅斑	61	2.77	0.01			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	

急増減 ↑ 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ↓ 前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減

微増減 ⇄ 前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減

横ばい ⇨ ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

急性呼吸器感染症(ARI)定点数(内科・小児科)	35
小児科定点数	22
眼科定点数	8
基幹定点数	6

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	4	55	20歳代、70歳代、80歳代、100歳代
3	腸管出血性大腸菌感染症	2	13	10歳未満・O157、30歳代・O157
4	レジオネラ症	4	15	40歳代、50歳代、60歳代、70歳代
5	アメーバ赤痢	1	2	50歳代
5	後天性免疫不全症候群	1	3	30歳代・エイズ
5	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	5	70歳代
5	梅毒	2	65	20歳代、50歳代
5	百日咳	48	375	10歳未満・11人、10歳代・22人、20歳代・4人、30歳代・1人、40歳代・4人、50歳代・4人、60歳代・1人、80歳代・1人